



「コロナ禍での PTA 活動に関する情報交換会」

記 録

日 時 令和 2 年 2 月 6 (土)

午後 1 時 40 分～3 時 30 分

内 容 全体会 (会長挨拶・概要説明)

グループ討議 (第 1 ラウンド・第 2 ラウンド)

新潟市小中学校 PTA 連合会



小学校 A グループ

司会／記録：内 山 高 英（小須戸小学校）

参加者数：8 名

○ 各学校がコロナ禍で取り組んだことや、今までと変更したことについて

A 小学校：例年集まって PTA 総会をしていたが、学校の PC と各個人の携帯から Zoom を使用して参加できるようにし、密にならないようにした。

今年度は PTA 活動がほとんど行えなかったため、来年度からのあり方も役員と検討している。

B 小学校：“ゆめひろば” というふれあいスクールは、水曜日・土曜日から、土曜日のみに変更した。物の共有を中止し、ボランティアの方も見守りのみと少し寂しさもあった。

運動会は、2 部制にし、声を出さないように応援を事前に収録したり、鳴り物を使って工夫した。育友会はほとんど活動がなかった。

C 小学校：年度初めから活動ができなかった。運動会は、プログラムを縮小して行った。総会について、規約に書面決議がなく、延期して縮小開催をした。来期から規約を変えて行けるように提案、審議をしていく。

子どもが少なくなってきて、一人の子に対し、役員が 2 度回って来るようになってきたので、専門委員を統合して 1 回ずつ行えるようにしていきたい。また IT 化も図りたい。

D 小学校：今年度の行事はほとんど中止となった。役員は解散となり、二役で進めてきた。

二役 6 名と PTA 事務局とで、広めの部屋で集まり、話し合いを重ねた。

奉仕活動は、春はできなかったが、秋に実施した。学年委員は 1 月に決まり、4 月から活動できるようになった。

E 小学校：PTA 総会について、規約に書面決議がなく、縮小開催して来られない人は、委任状を出してもらった。行事が行えるか分からなかったが、様子を見ながら考えていった。運動会や文化祭は形を変えて行い、役員も手伝うことができた。

来年度は、ガイドラインをシェアして行事等を行える方向で進んでいけると良い。

F 小学校：PTA 総会は延期になり、縮小開催とした。延期している間に書面決議ができるように会則の改定を進めた。行事は様子を見ていたが、中止となった。

役員と話し合いをし、国の感染レベルに合わせて行事等ができるのか、判断できるようにガイドラインを作っている。

G 小学校：相談のうえ、4 月前に今年度全ての活動をしないと決まった。以前から書面での総会が行われていた。子どもたちもみんなが集まることはない。来年度に向けて、検討する中、2 年連続で全ての行事中止はどうなのかと考えている。

< 質問・疑問 >

A 小学校：コロナを機会に、役員の活動や PTA 会計がどのように使われているかを見直

している？

H小学校：今年度はPTA会費の徴収も減らした。それでも活動が少なく余りそうだ。行事が縮小、中止されて子どもの反応はどうか？

↓

D小学校：自分の子に関して、6年生で最後なので、寂しさがある。学校側が文化祭を中止したので、セットになったバザーも中止となった。時代の流れとともにバザー自体をどうするか、議論に上っている。子どもは行事縮小でもいいからやりたいと思う子が多いのではないかと。時代に合わせた形でやっていくということ。

↓

B小学校：学校のアンケートで、子どもから行事が少なくて寂しかったという声があった。当校では、インフルエンザなどに合わせ、全員がマスクをすることが以前からあったため、子どもがマスクをしていない子に声をかけるなど、新しい生活様式に慣れていっている。

F小学校：PTA総会のZoom使用について聞きたい。

↓

A小学校：学校のPC、各教室のPC、個人の携帯等から参加できるよう、IDとパスワードを知らせて実施した。

↓

E小学校：修学旅行の話し合いに、Zoomを使った。学校のPC、コンピュータ室、携帯でZoomを行った。

E小学校：次年度の役員算選出はどんな形でやっているか？

↓

A小学校：任期を決めて、変わって行くようにした。昨年度は立候補が多かったが、今年度はコロナ禍で説明などもできず、大変さが際だちやってもらえないし、PTAの良さや内容を伝えきれていない。

↓

B小学校：各クラスから立候補と推薦を求めている。女性が中心となり、わりとすぐに決まっている。周囲の学校との連携がとれ、中学校に上がっても役員決めで困ることは少ない。

↓

F小学校：男女で選んでおり、男性が会長と決まっている。2年任期と決めた。なかなか決まらないことが多い。

↓

D小学校：以前は会長が声を掛けていたが、制度を変えて各クラス3名から話し合いで二役を選出することとなった。引き継ぎなど考えると、2年任期が良いと思うが、話し合いで1年任期となった。PTAの活動を負担に思っている人が多いし、今後不安がある。

小学校Bグループ

司会／記録：土 屋 冠（新津第一中学校）

参加者数：7名

<コロナ禍において自校で変更した事、取り組んだ事>

- 例年だと役員を集めて、来年度の役員決めを行うが、密になるので立候補制にした。
- 餅つき大会やバザーなど、密になる行事は中止とし、新たに増やした行事はない。
- 伝統行事のサマーキャンプの中止や、その他にもほとんどの行事が中止となったので、校内の窓拭きや清掃を隅々まで行った。
- 行事のお手伝いのほとんどが地域のボランティアの方であり、高齢者が多いので感染防止対策として、中止せざるを得なかった。
- コロナ感染防止対策のレベル分けをした、自校オリジナルガイドラインを作成した。例えば、会議は対策しやすいのでレベル1、学年行事はレベル3等々。
- 密を避ける為に運動会をプロジェクターで写し、離れていても観戦できるようにした。と同時に運動会の様子をYouTubeにアップした。保護者には、事前に書面にて了解を得ている。
- 運動会を低中高学年と3回に分け開催した。PTA会長の挨拶は、各学年委員長にお願いした。

<もっと聞きたい事や自校のPTAはこうしている>

Q：周年行事の積立金についてどのようにしていますか？

- 一般会計から定額を積み立てている ----- 4人
- 周年行事募金を検討中 ----- 1人

Q：今年度の余剰金をどのように使いますか？

- 1～3月までの会費を徴収しない ----- 2人
- アレルギー食保管用の冷蔵庫を購入、残金は返金。
- 再来年に周年行事があるので、積立に回す。
- 開校して間もなくで、初期投資に費用がかかるので余らない。
- コロナ対策で、修学旅行と学年行事のバスを増やした。
- 行事が少なく、子どもたちが可哀想なので、新潟出身のデザイナーに依頼をして、カレンダーの作成、配布をした。

小学校 C グループ

司会／記録：星 野 誠（大野小学校）
参加者数：8名

PTA での初めての Zoom 会議で、非常に参考になり、有意義な時間でした。

まず、他校の状況や PTA の取り組みを直接、役員の方から聞いたことは、とても興味深く勉強になりました。

特に A 小学校の事例で「新年度最初の仕事は、子どもたちのためのマスク作りで協力し合ってきたことが、その後の活動に活かした。運動会での入場者への体温チェックも非常にスムーズだった。」という話が印象的でした。

また、それぞれの小学校でコロナ対策をしながら、PTA 運営、学校行事のフォロー内容は、自身の学校でもかなり有益な情報になるので、今後も共有できれば有難いです。できれば簡単なアンケートではなく、文章で詳細が分かると尚更です。

自分もそうですが、今の状況下では特に、PTA 行事の中止延期の決断、そして運営方法は迷いが生じます。他校との情報共有や、相談できる同じ立場の方がいることは、非常に心強いです。

今後も、この Zoom 会議に限らず、単 P・区 P・市 P の形式的なものではなく、気軽に情報共有が日常化できると、より良いのではないかと思います。

とても勉強になりました。この会の準備、運営に携わった皆さま、深く感謝申し上げます。有難うございました。お疲れさまでした。引き続きよろしくお願いいたします。

小学校Dグループ

司会／記録：折 笠 隆 行（山田小学校）

参加者数：8名

-
- 学校行事、全て中止。（A小学校、B小学校、C小学校）
 - PTA 行事、ベルマーク集めのみ実施。（D小学校）
 - 週3回実施しているふれスク、地域ボランティアである高齢者を配慮し、年間中止。（D小学校）
 - できる範囲で何か行事を開催したかったが学校側からGOサインがもらえなかった。（A小学校）
 - 文化祭やバザー、児童作品展の中止。（A小学校、B小学校、E小学校、C小学校）
 - バザーは、昨年から中止が決まっていた(台風の影響、PTA 役員の負担を考慮)。（F小学校、D小学校）
 - 授業参観、1日オープンスクールにして好きな時間に来られるようにした。（B小学校）
 - 6年生の行事、卒業を祝う会をなんとか開催したく準備中。（C小学校）
 - 各学年や専門部の行事が無い為、広報部の新聞を年2回から年1回の発行へ。（C小学校）
 - 5月に廃品回収行事開催、地域から予算をもらっており、強い要望に応じて実施。その他の学年行事については、学校側より各学年委員に対応を任せられた。（G小学校）
 - 各PTA行事、例年通り実施。但し、飲食を伴うものは中止(1年生給食試食会)し、代わりの行事を開催。対策として、消毒・マスク着用し、広い部屋で間を取って密にならないように実施。（F小学校）
 - 運動会の開催日程を変更した。（B小学校、E小学校）
 - 運動会、AM中のみとし、赤・白で競うことを無しにして開催。（B小学校）
 - 運動会・昨年の猛暑を受け、今年からAM中にのみ開催。（D小学校）
 - 運動会、ゴール前に保護者が密にならないよう、程よく入れ替わるように対応した。（D小学校）
 - 運動会において、地元飲食店の応援を兼ねて、昼ご飯のテイクアウトを実施。例年、文化祭でカフェ等を行っていたが、中止になったことを受け、今回の運動会に移行させた。（E小学校）
 - PTA 総会、規模を縮小して開催した。
 - PTA 総会、規模縮小と規約を踏まえつつ、書面決議を併用して開催した。

- PTA 総会、保護者を各教室に分散して集めて、Zoom で開催した。(B小学校)
- 各種会議は、人数を減らし広い部屋で実施した。
- 各学年部・専門部の会議に LINE を活用した。
- 役員会議、行事が無かったことから通常年 4 回開催のところ、1 回のみ開催。(B小学校)

<その他意見交換>

Q：保護者の要望 ⇄ PTA 会長 ⇄ 校長・教頭先生の見解で板挟み。対処方法は？

Q：再来年、PTA 加入を任意にすると学校側から提示を受けたが、どのように対処すればいいのか？

Q：連絡網の廃止に伴い、有効な役員選考方法はないか？

小学校 E グループ

司会／記録：五十嵐 礼 奈（阿賀小学校）

参加者数：7 名

【PTA 行事について】

自校で取り組んだ事・今までと変更した事

- PTA 行事を開催するか中止するか、代表が話し合っで決めた。
- 小学校のコロナ対策に関する考えに従って、開催するか中止にするか決めた。
- 学年 PTA 行事は、学年ごとに判断して開催するか中止にするかを決めた。
- 地域 PTA 行事は、地域ごとに判断して開催するか中止にするかを決めた。
- 少人数の地域は開催できたが、大人数の地域は開催できなかった。
- PTA 行事の日にちを変更した。秋以降に行った。
- 密を防ぐため、子どもは参加せず、大人だけで作業した。
- 密を防ぐため、ベルマーク集計を各家庭で持ち帰り作業した。
- 密を防ぐため、オンラインで食事会を行った。
- 感染予防のため、自宅で検温をお願いし、マスク着用と各自持参した手袋を着けて競技をした。
- 感染予防のため、小学校の玄関でアルコール消毒、マスク着用、始める前に手洗いをお願いした。
- PTA 行事の事前打ち合わせが出来なかったため、LINE を使用して打ち合わせをした。

開催した主な PTA 行事

- 廃品回収、資源回収、ワックスがけ、学校清掃、側溝清掃。
- オンライン食事会、フロアカーリング大会、親子スポーツ大会、ドッチボール大会 等。

PTA 会員からの声

- このまま思い出もなく、何も PTA 行事をしないのは寂しいという声があがった。
- 6 年生は最後なので、PTA 行事を実施したいという声があがった。
- 感染拡大を心配して PTA 行事に反対する人と、少しでも行事を開催してあげたい人に分かれたため、その話し合いに苦労した。
- PTA 行事を開催して感染者が出た場合、その責任を取れるのかという声があがった。
ガイドラインに従って行った。
現在小学校に感染者が出ておらず、手洗い、うがい、マスク着用で防げているため開催した。
2 週間以内に県外に行かれた保護者の参加は、ご遠慮いただいた。
声は発してもいいが、向かい合っで話さないように、注意喚起した。

【役員会議について】

自校で取り組んだ事・今までと変更した事

- ・専門部会を縮小して行った。
- ・総会を縮小して行った。
- ・専門部会を中止にした。
- ・三役の会議は例年通り行った。
- ・コロナ対策で、会長・副会長の話し合いが増えたが、ほとんど LINE で行った。
- ・LINE で少しでも話がまとまるようにした。
- ・行事がなかったので、自ずと会議も減った。
- ・PTA 活動の見直しをした。

自校で取り組んでいて、役に立った事

- ・PTA 役員の LINE グループを幾つか作り、グループトークで話し合いをしていた。集まる機会を減らしていた。この方法が今回のコロナ禍で役に立った。
- ・短時間で終わるような内容の会議は、最初から集まらないようにしていた。
- ・連絡の手紙がある場合は、教頭先生から LINE の写メで送られてくる。伝達が早く、データが残り、見直すのも楽で、紙を使用することもない。

【PTA 会費について】

- ・小学校から、行事が中止になったため PTA 会費が余る、使い切れないという相談があった。
- ・PTA 会費をどうするか、役員で集まって話し合った。
- ・PTA 会費の徴収を止めた。
- ・PTA 会費で正門の花壇を整備した。
- ・PTA 会費で消毒液を購入した。
- ・PTA 会費で記念品のクリアファイルを作った。
- ・PTA 会費で熊よけの鈴を購入した。
- ・学校が購入したいものがあり、会長の一存を求められた。副会長、または三役に相談した。
- ・学年行事の費用に上乗せした。
- ・今後 PTA 会費はどうしたらよいのか、検討している。
- ・小学校から PTA 会費減額の提案があった。
- ・一度 PTA 会費を減額すると、再び上げることが難しい。

【運動会について】

- ・運動会は午前中に行った。
- ・運動会は学年ごとに行った。お子さんが 2 人以上いる保護者は大変だったが、混雑せず、子どもの近くで応援できたので、評判が良かった。

小学校 F グループ

司会／記録：西 脇 護（東曾野木小学校）
参加者数：7名

ほぼ全て発言は一人ずつ順番にさせていただきました。

リモートということもあり、それ以外の発言は皆さん殆どありませんでした。

○ 各校のPTA 行事に関しては、全ての学校で多くの行事が縮小、中止ということでした。コロナ禍における新たな試み等は、各校とも出て来ませんでした。

発表するほどのことはまだない、ということもあるかもしれません。

○ PTA 役員の任期や決め方、その他 PTA に関して思うことを自由に発言してもらいました。

- ・くじ引きで決める。
- ・任期 1 年。
- ・次の会長を見つけるまで。
- ・会合が多くてなり手がいない。
- ・生徒(家庭数)が少なくて、今後が心配。

などの話があがりました。

○ 改善すべきことはあるけれども、任期自体が短い中で、改革に取り組むところまではいかない現状が各校あると感じました。

コロナ後が待ち遠しいです。

中学校Gグループ

司会／記録：佐藤 邦 栄（上所小学校）

参加人数：8名

☆ 今年度の活動での工夫や問題点について

○ 総会、学年行事、イベントについて

- ・ほとんどの活動を中止したし、無理に新しいことにはチャレンジしなかった。
- ・理事会等、会議も時間短縮、参加者を縮小、書面決議等で済ませた。書面決議が会則にないので、この機会にできるように、会則を変更した。
- ・学級参観も中止した学校、参加者を絞った学校等があったが、YouTube で映像配信した学校があり、保護者からも好評であったとの感想が寄せられた。但し、教職員の負担は、かなり増したとの話もあった。
- ・書面決議の実施について、市P連の通達で、スクールロイヤーの見解として、会則がなく、書面決議をすることは問題が残るとの話もあった。各校の実際の取り組みも含めて、一度市P連で整理して情報発信をお願いしたい。
- ・体育祭について、今まで外部に開放していたが、関係者のみとしたので、ボランティアが不要になった。

○ オンラインによる情報交換会について

- ・コロナ禍でなければ、こういう機会を持てなかったと思う。オンラインであれば、場所を問わずにできるので、大変有意義であった。
- ・PTA 役員、会員の中でもデジタルの格差があるのも事実で、オンラインで対応できる人、できない人もいると思う。今回は、主催側の配慮がきめ細やかで、素人でも心配なく参加できるようになっていた。今後も、そのような視点と準備が大事だと思う。

中学校Hグループ

司会／記録：堀 俊 一（亀田中学校）

参加者数：6名

A中学校：例年の行事は、4月総会・全体懇親会・学期に1度実行委員会・学年委員会・見回りボランティア・年2回分科会(講演会)。今年度は規模を縮小。中止とした行事はなし。来年度については、学校からの通達により今年度と同じような対応となる。

B中学校：例年の行事は、6月総会・歓送迎会・安心安全の取り組み(放課後パトロール毎日実施)・グラウンド清掃(保護者、教員、生徒)・広報紙・ソフトバレーボール大会・交通安全指導・講演会・ヨガ教室。歓送迎会とソフトバレーボール、グラウンド清掃は中止。その他は規模を縮小して実施した。来年度については、歓送迎会は中止が決定している(実施する意味・意義を今後協議する)。グラウンドの清掃はなんとか行いたい。コロナ禍の影響で先生方が忙しくなったという話は聞いていないが、これから始まるGIGAスクールの対応で忙しくなるのではないかと心配している。

C中学校：例年の行事は、総会・新津夏祭り参加・職場体験・収穫祭・親子レク→懇親会・体育祭・音楽祭。体育祭と音楽祭を規模縮小にして実施した他は、全て中止となった。市内で唯一コロナに生徒が感染した。学校閉鎖になった為、誰が罹ったのか分からない。

D中学校：例年の行事は、総会・広報紙・商業施設の見回り・体育祭のボランティア。全て実施。来年度は、感染のリスクはあるが縮小しながらも全ての行事を行う予定。広報紙は作らない予定(広報紙がPTAの活動報告ではなく学校のお便り化している為、来年度以降制作を止める可能性あり)。

E中学校：例年の行事は、引継ぎ会・総会・体育祭ボランティア・講演会。全て実施したが、講演会はリモートで行われた。今年度は、体育祭の感染を各家庭保護者1名としたが、グラウンドがガラガラ過ぎた為、来年度は人数を増やす予定。歓送迎会に関しては、保護者に温度差がある為、今後廃止するか協議する。

○ 今回参加していただいた皆さんが口を揃えて、「リモート情報交換会」については、無駄な時間が一切なく非常に良いとのことでした。今後、コロナが落ち着いたとしても続けていければ良いと思います。

中学校 | グループ

司会／記録：長谷川 瑞（藤見中学校）
参加者数：6名

◎ 今年度の活動での工夫や問題点について

○ 来年度の役員選出

三役(正、副会長)…毎年難航している(一本釣り)。

幹事を設けてサポート体制を作っているし、現副会長の中から選出している。

1年任期ではあるが3年間続けてもらっているため、新1年生からのみの選出なので、特に問題なし(1小1中で小中Pの連携が取れているため)。

学年専門部…やり方についての工夫(コロナ禍による3密を避けるため)。2校

役員選出用紙の提出は例年通り⇒くじ引き(委任状を提出していただき、三役または代表者によるくじ引きに変更)⇒生徒または郵送による結果の通知。

☆効率的なやり方でもあるので、今後も続けていきたい。(1校)次年度より採用予定。(1校)

○ 引き継ぎについて

今年度はほとんど活動ができていない。昨年度の役員経験者が今年度で退任するが、今年度からの役員は役員としての活動はほぼやっていないので、内容がよく分かっていない。何をどう伝えるか。

引き継ぐ方も引き継がれる方も分からないのが実情。

○ 任意加入問題について

・今年度の新1年生よりPTA入会届を出してもらおうようにした。(2名未入会)(1校)

PTA会費についても徴収していないが、生徒に対しては差別していない。保護者については、PTA行事などの案内は出さず、参加不可としている。

⇒今後未加入者が増えた場合はどうするのか？

予算に合わせた活動にしていけばいいのではないかと考えている。

⇒PTA会費の利用用途の中には学校行事と連動していたり、学校からの依頼による活動もあるので、本来のPTAとして活動が継続できるのか疑問(合唱コンクールの会場費補助や部活動の活動補助など)。

・PTA入会についての意思確認

委任状などによる確認。(2校)

入会式での告知(入会を希望しない方は直接事務局へ連絡をする)。(1校)

○ PTA という活動の周知

- ・PTA に対する関心の有無。個々の温度差。
- ・関心の薄い保護者に対して、どう働きかけていくのか。
- ・楽しく活動していくためにも、現在は辞退届を提出している方については、役員を強制していない。

☆ 今年度の主な活動 ☆

- ・中3の生徒への桜のメッセージカードの作成。
- ・号外でのPTA 便りの作成(年度初め)カラー刷りのA4 サイズ 1枚もの。
- ・アルコール除菌部隊、行事などでの受付時検温補助。
- ・制服リサイクル(例年通りの活動)。
- ・校区内の見回り、郊外活動でのサポート。
- ・広報部以外の各部でのお便り作成、発行。
- ・意識的に活動は減らしていた。
- ・日時を考慮して、3密を避けての側溝清掃、グラウンドの除草作業。

☆ YouTube をしてのLIVE 配信(B中学校の新しい取り組み) ☆

体育祭や合唱祭の保護者の参観が出来なくなったため、学校側との話し合いにより実施。

- ・配信については業者に依頼。

体育祭 30万円、合唱祭十数万円(全額PTA 会費より算出)。

※ 今年度のPTA 会費についての減額無し。

事前に各家庭へ撮影に対しての承諾書を取っている ⇒ 未承認の生徒0人。

業者との打ち合わせで個人が特定されないよう撮影の配慮。

- ・体育祭…LIVE 配信のみ。カメラの台数が多かったため、金額が大きくなった。
- ・合唱祭…LIVE 配信と期間限定での配信(子どもと一緒に観ることができたので反響が良かった)。

※ 卒業式についても、LIVE 配信をする予定(在校生は各教室で観る)。

来年度の体育祭についても、YouTube 配信することを前提に日程も平日開催の予定。

○ 来年度に向けて

改めて学校とPTA の話し合いをしていった方がいいのでは

- ・学校側のやって欲しいこと、やる必要がないと思われること。それに対してPTA が出来る事、やるべきこと。
- ・例年通りの枠にとらわれる必要があるのか。

中学校Jグループ

司会／記録：佐久間 沙都美（木崎中学校）

参加者数：5名

<A中学校>

- 総会…通常通り開催したが(参加者20名程度)、Zoomを併用し、自宅でも参加できるようにした。「Zoomを使い慣れていない」「家にいると家事がありZoomに集中できない」との理由で、役員の内ほとんどは通常参加だった。
- PTA活動…ほとんどの活動は中止。広報誌のみ2回発行した。見守り活動は例年通り開催した。

<B中学校>

- 総会…規約を改定し、書面決議とした。
- PTA活動…前期はほとんど中止。地域パトロールのみ行った。後期は交通安全パトロールをPTAのみで行った(例年は先生方も一緒)。校内の除菌活動をPTAとして行った。体育祭・合唱祭でも、受付時の検温・消毒をPTAで行った。学年行事はソーシャルディスタンスを保ちながら開催。今まで飲食を伴っていたが、飲食はなしにして、お土産を持ち帰る形にした。

<C中学校>

- 総会・PTA活動…小規模のため、形を変えた物もあるが、例年通り一通りは行った。修学旅行にも行った。PTAの役員会も通常通り。合唱祭は大きな会場を借りて行った(費用はコロナ対策費から)。コロナ禍で大きく変わったものは特にはなかった。卒業式に向けてチョークアートをしようということになり、現在講習会を開催中。

<D中学校>

- 総会…書面決議にした。保護者には好評だった。
- PTA活動…広報誌の発行は、例年3回だが、今年度は休校もあり、行事もなかったため、2回発行とした。体育祭では、PTAが来場者の検温等を行った。交通安全週間は地域と一緒に活動。冬囲い等、しなければならない活動も多く、ほぼ例年と同じ活動内容、臨時総会を開き、無駄なところは改正の方向で活動内容を改めているところである。卒業式のチョークアートを例年行っており、とても好評。生徒たちへのサプライズ感がなくなってきたため、今後は違うものを検討したいと考えている。

<E中学校>

- 総会…規約にないため書面決議ができず開催したが、極力委任状提出をお願いし、実際は少人数で行った。
- PTA 活動…昨年度末に臨時総会を開き、役員の人数の改正と、広報誌の廃止を決定した(役員の人数が無駄に多く、なっても役割がない人が多い・広報誌は費用がかさむ割に毎年同じ内容で生徒の様子が分かるものではない等の理由)。広報誌の費用が浮いたため、PTA 会費の額を少し下げ、また、体育祭での生徒たちにアイスを配った。学年行事は例年進路に関わる内容のため、今年度も通常通り開催した。体育祭では受付時に保護者に事前に配布した検温表の回収と消毒を行った。合唱祭はわが子の学年のみの参観になった。

<話題に出た内容>

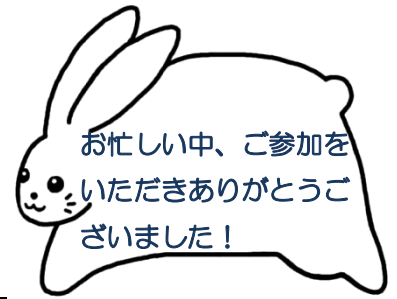
- 卒業式にチョークアートを行っている。地域教育コーディネーターと協力し、講師を呼び講演会を開催。参加者例年多い。皆楽しく取り組んでいる。当日にかかる費用は専用のチョーク代のみでそこまでかからない。生徒たちにも好評。
- 地域性もあり、賛助会費というものがあり、毎年役員が校下全世帯に集金に行っている。大変かつ高齢化もあり、廃止の方向で検討中。今後臨時総会で決定する。
- PTA について、入学説明会で、保護者にグレーな集団ではないことを説明している。活動内容を伝えている。
- PTA の入会(任意加入の問題)について、今後問題になってくると思われるため、対応検討必要。

<感想>

- 他校の取り組みを知ることが出来、とても参考になった。
- 刺激になる内容で、ためになった。自校の役員に伝えたい。参加できて良かった。
- Zoom で不安もあったが、Zoom を学ぶ良い機会になった。良き情報交換が出来良かった。
- これからコミュニティースクールも始まる。PTA のやり方を考える時期。時代に合うやり方を検討していくべき。今回はとても参考になった。今後の活動に活かしたい。

「コロナ禍でのPTA活動に関する情報交換会」

参加者人数報告



小中学校別		当日参加数
小学校グループ	A	8
	B	7
	C	8
	D	7
	E	7
	F	7
中学校グループ	G	8
	H	6
	I	6
	J	5
参加者総数		69名



市P連事務局にて本部役員4名が参加しました

